

# 子どもたちを包み込むはぐくみの環境づくり 丹後 はぐくみ ネットワーキング 通信

京都府丹後教育局のホームページもご覧ください

丹後教育局 社会教育広報紙 平成28年度第2号(通算47号) 平成28年7月15日  
TEL0772-22-2175(代表) 0772-22-4504(社会教育担当) FAX 0772-22-0479 HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/tango-k/>

## 丹後PTA指導者研修会を開催しました!

～社会総がかりで子どもを育む環境づくりを目指して～

平成28年5月29日(日)  
アグリセンター大宮

### ◆課題提起Ⅰ◆

#### 府薬務課 「薬物乱用根絶の取組について」



子どもたちを取り巻く薬物乱用の現状及び、未然防止のためには、家族全員での食事や自尊感情の育成、家庭における居場所づくりなどが大切であることを確認しました。

#### 参加者感想

- 子どもと対話できる関係づくりが重要だと思った。
- 家庭でできる薬物乱用防止対策は、薬物に対してだけでなく、子育てにおいて大切なことだと感じた。

府薬務課

<今年度の重点テーマ>

- ★「つながり」の大切さ
- ★薬物乱用根絶

約260名の御参加!ありがとうございました!

### ◆課題提起Ⅱ◆

#### 当局総括社会教育主事 「つながりの中で子どもを育てるために」



#### 参加者感想

- 家族・地域のコミュニケーションや、地域で子どもを育てるという意識が大切だと思った。
- 包み込まれているという感覚を子どもたちにもたせたい。

### ◆実践発表◆

京丹後市立網野中学校PTA役員様

#### 「新生網野中学校の新たな一歩

～新PTAの奮闘記～



学校再配置により網野中学校と橘中学校が1つになる上での様々な課題がある中、子どもたちのために一丸となって活動を推進された熱意あふれる実践に、PTA活動のすばらしさを実感しました。

#### 参加者感想

- 親同士のつながりをつくるのが大切であると感じた。
- 網野中学校の苦勞と頑張りの成果を知り、本校も頑張りたいと思った。

### ◆講演◆

京都文教短期大学 教授 森川知史様

#### 「社会総がかりで人を育てる」とは どういうことか?



大人の聴く姿勢や価値観を見つめ直す必要性、社会で子どもを育てる土壌として人と積極的に関わることの大切さ、自助・共助・公助の視点等、参加者に多くの学びと気づきを与えていただきました。

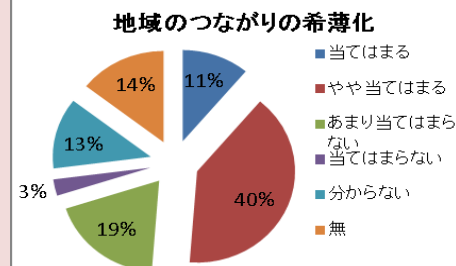
#### 参加者感想

- 聴く姿勢で子どもと向き合いたい。子育ては自分育てだということを再認識できた。
- 社会的親として地域の子どもを元気づけたい。

## アンケート結果から

Q. 「地域や保護者同士のつながりが希薄化している」と言われますが、お住まいの地域はどうか?

- 当てはまる(11%)とやや当てはまる(40%)を合わせると51%で、丹後地域においても、つながりの希薄化を感じている保護者が多い。
- 分からないと回答した方が13%ある。



「つながり」について今一度考え、今後の活動に活かしていただければと思います。

# 第1回丹後家庭教育支援協議会

丹後教育局では、丹後地域における家庭教育支援に向けた環境づくりの推進を目指し、丹後家庭教育支援協議会を設置しています。今年度も、昨年度に引き続き、関西大学 赤尾勝己教授を座長に、地域で様々な立場で御活躍されている皆様に委員としてお世話になり、全3回の協議会を実施する予定です。

5月18日(水)の第1回目の協議会では、昨年度、当局管内の私立・公立の保育所・幼稚園、小中学校の保護者の皆様に協力いただいたアンケートの結果等を踏まえ、次の観点で協議を行いました。

## ＜協議内容＞

- ①理想とする家庭教育支援と現状との差が埋まらない理由
- ②望ましい家庭教育支援に向かうための具体的な方策



グループ協議では、様々な視点で熱心に意見が交わされ、赤尾教授からは、「保護者のニーズをそのまま受け止めるだけでなく、支援する側は、その先を考えた施策を打つ必要がある。」「支援する側同士もつながり、共に支援する仕組づくりが必要である。」などの助言をいただきました。

今後は、「丹後における家庭教育支援の方向性」をまとめ、学校・保護者・地域へ発信していく予定です。

## 読書活動推進に向けて ～本に親しもう!～

### ★「子ども読書本のしおり コンテスト」多数の応募を!



応募締切  
9月7日(水)

京都府教育委員会・京都府図書館等連絡協議会では、子どもの読書への意欲や、想像力・表現力を高め、生涯にわたって読書に親しむ習慣を身に付けることを目的にコンテストを実施しており、今年度で五回目を迎えました。最優秀作品は、縮小の上「しおり」にして、広く府民に配付されます。積極的な応募をよろしく願います。

### ★「新・京の読書ワールド」 を見てみませんか?



京都府教育委員会では、社会総がかりでの読書活動の充実を目的に、ホームページ『新・京の読書ワールド』をこのほどリニューアルしました。

学校・家庭・地域における読書活動推進に向け、様々な情報を発信しておりますので、ぜひ御活用ください。

【次号】通信第3号：平成28年9月発行予定

当局主催の丹後「子どものための地域連携事業」指導者等研修会などの紹介